

ANIMAL MAP 基地局

全国 69 基 導入済み※

サル用

446 台※

シカ用

125 台※

北海道 - 2

青森 - 1
岩手 - 1
宮城 - 1

新潟 - 12
山梨 - 2
長野 - 15

島根 - 1

ANIMAL MAP
基地局 AM-01

群馬 - 1
東京 - 3
千葉 - 3
神奈川 - 8

静岡 - 1
三重 - 7

京都 - 8
兵庫 - 3

※2015年以降累積導入数

導入先実績

鳥獣被害対策
行動調査

自治体・環境調査会社など
大学・研究機関など

Android版

GL-LinkManager2

新製品

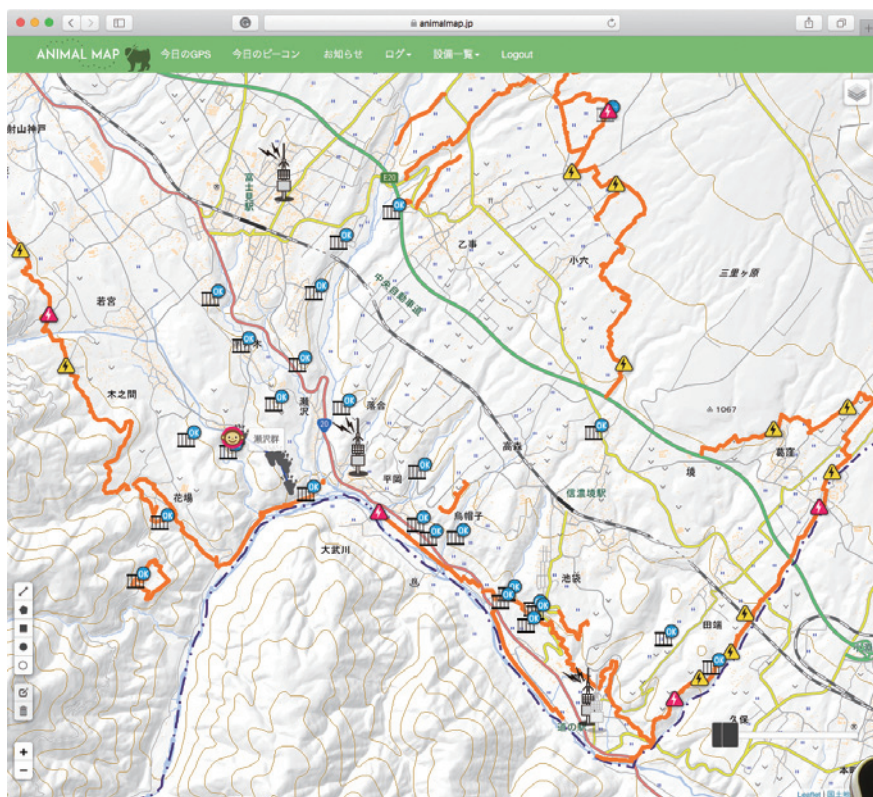
基地局を導入しない場合でも
スマートフォンを使って
動物を探索することができます

運用事例

長野県富士見町

総務省平成28年度補正予算 「ICTまち・ひと・しごと創生推進事業」
富士見町 「野生動物被害対策モニタリングシステム高度化事業」

サルへのGPS首輪装着による位置情報のモニタリングと
電気柵・わなセンサーの設置による捕獲や電気柵管理などの被害対策とを併せ、総合的な対策を進めました。



ANIMAL MAPで...

 **サルの位置情報**

 **電気柵の異常**

 **罠の作動状況**

パソコン・スマホから
簡単に確認できる!

GPS首輪により、サルの行動範囲や出没状況など群れの管理が容易になり
追払いなどの被害対策と併せて鳥獣被害が軽減しました。

さらに、現地に行かずにPCやスマホで知りたい情報を確認できるので
電気柵・檻の維持管理、見回りの労力が大幅に軽減されました。